

情報活用能力チェックリスト（ステップ1）

年 組 番 氏名

4：あてはまる 3：少しあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない
数字に○をしてください。

知識・技能	情報技術に関する技能	1	キーボードでIDとパスワードを入力して、ログインすることができる。	4-3-2-1
		2	GIGA 端末で写真や動画を取り、必要に応じて編集することができる。	4-3-2-1
		3	スプレッドシート（Excel）を使って、表やグラフを作ることができる。	4-3-2-1
	情報と情報技術の特性の理解 記号の組み合わせの理解	4	身の回りの生活の中でコンピュータが使われていることを知っている。	4-3-2-1
		5	プログラムをつかって、プログラミングを楽しむことができる。	4-3-2-1
	情報収集、整理、分析、表現、発信の理解	6	インターネットで知りたいことを、キーワードの組み合わせを考えて、調べることができる。	4-3-2-1
		7	一つの画面に図や写真を入れた作品を、「学びポケット」などで友達や先生に送ることができる。	4-3-2-1
	情報活用の計画や評価・改善のための理論や方法の理解	8	同じところや違うところを比べると、たくさんのごとに気付くことができることを知っている。	4-3-2-1
		情報技術の役割・影響の理解	9	人をだまそうとする情報や、よくないホームページを見つけたときに、大人に相談できる。 モラル
	10		新聞・テレビなどのニュースの記事や写真は、伝える側の思いや考えがあることを知っている。 モラル	4-3-2-1
	情報モラル・情報セキュリティの理解	11	自分の文章の中に、他の人の言葉や文章を引用する部分を「」でくくって書いている。 モラル	4-3-2-1
		12	人の写真を撮る時や他の人の作ったものや情報を使うときはその人の許可をとっている。 モラル	4-3-2-1
		13	個人情報やID（ユーザー名）、パスワードが大切であることを知っている。 モラル	4-3-2-1
思考・判断力・表	事象を情報とその結びつきの支援から捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用し、問題を発見・解決し、自分の考えを形成していく力 ① 必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ② 新たな意味や価値を創造	14	話を聞きながら、大事だと思うことをメモすることができる。	4-3-2-1
		15	2つのものやことと同じところやちがうところを比べて、問題を見つけることができる。	4-3-2-1
		16	調べたことを同じ種類や仲間に分け、表やグラフなどに整理することができる。	4-3-2-1
		17	表やグラフの示していることを読み取ることができる。	4-3-2-1

現 力 等	する力	18	集めた情報（ホームページもふくめ）から必要なものを選んでまとめることができる。	4-3-2-1
	③ 受け手の状況を踏まえて 発信する力	19	相手に伝わるように、声の大きさに気をつけたり、間を取ったりしながら話すことができる。	4-3-2-1
	④ 自らの情報活用を評価・改善する力	20	相手に伝わるように理由や例などを挙げて話すことができる。	4-3-2-1
		21	調べたことを写真や図を用いてスライド（PowerPoint 等）を作り、それを見せながら発表することができる。	4-3-2-1
学 び に 向 か う 力 ・ 人 間 性 等	多角的に情報を検討する 態度	22	課題に対していろいろな方法で情報を探そうにしている。	4-3-2-1
	試行錯誤し、計画や改善し ようとする態度	23	集めた情報をまとめて、発表するなどの活動を振り返り、次に生かそうとしている。	4-3-2-1
	責任をもって適切に情報 を扱おうとする態度	24	自分や他の人の個人情報（名前・電話番号・住所・ID/パスワードなど）を知らない人に教えないようにしている。 モラル	4-3-2-1
		25	SNS などでメッセージや画像・動画を送るときには、誰が見るか、その内容が適切かどうかなど考えるようにしている。 モラル	4-3-2-1
情報社会に参画しようと する態度	26	調べてまとめたり、発表したりする学習では、GIGA 端末を活用するようにしている。 モラル	4-3-2-1	